



1994年に始まった全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」は全国の高校写真部・サークルに新しい活動の場や目標、そして出会い・交流の機会を提供し、高校生らしい創造性や感受性の育成と活動の向上をもって、学校生活の充実と特別活動の振興に寄与することを目的とした大会です。

全国の高校写真部・サークルなどから、共同制作による作品（組写真）を募集し、作品審査及びプレゼンテーション審査によって全国11ブロックから優秀校18校を選抜し、開催地である東川町にて、同一条件（撮影時間、撮影フィールド、撮影機材等）下、高校写真部・サークルの全国一を目指します。



共同制作による作品（組写真）を募集します。

## 初戦応募（応募要項）

テーマ・題材は問いません。自由な発想で取り組んでください。

初戦作品応募締切 2026.5.14 Thu 必着

### 1. 写真甲子園2026 初戦応募

- 応募資格……全国の高等学校に所属していること。（全日制・定時制・通信制は別の学校として応募可）  
※本校とは別に分校またはキャンパスをおく学校は別の学校として応募可。  
※年齢は平成20年（2008年）4月2日以降に生まれたものとする。
- 選手登録……各校 1チーム3名で応募ください。  
※写真部・サークルまたはチームを新たに結成して応募することができます。  
※登録選手はブロック審査会出場予定者としてします。（変更可）
- 作品テーマ……テーマ・題材は自由です。

### 2. 初戦応募方法

- 1校6～8枚の組写真を1作品として、ご応募ください。  
郵便等の受付に加えて、WEBでの申込受付をしています。詳しくは別紙をご確認ください。

### 3. 作品応募規定

- 1校から1作品の応募とし、複数応募はできません。
- 作品は6～8枚の組写真を1作品としてプリントで応募してください。  
また、作品画像データ（JPEG）のCD又はDVDも一緒に送付ください。
- プリントは白黒・カラーは問いません。
- プリントのサイズは六ツ切（203mm×254mm）～ワイド六ツ切（203mm×305mm）またはA4の写真用紙でご応募ください。また、厚さは2mm以下とします。  
※このサイズ以外での応募は審査対象となりません。
- 作品裏面には、規定の「作品票」を作品番号順に貼付ください。  
※貼付の際には天地確認をお願いします。
- 「応募票」は必要事項を漏れなく記入し、作品とともに送付ください。
- 応募作品は配達記録の残る宅配便及びレターパック等で送付ください。  
※到着の遅れや送付中の事故等の責任は一切負いません。
- 応募作品は返却いたしません。
- ブロック審査会進出校の応募作品は、写真甲子園実行委員会が主催・共催・後援などを行う展示会、印刷物、Webサイト、出版物及びテレビなどに使用することがありますのでご了承ください。  
※応募票及び作品票は、大会公式ホームページよりダウンロード（PDF）できます。



ブロック審査会は、初戦応募作品の制作意図やねらいをオンラインにてプレゼンテーションし、審査、講評を行い、本戦大会出場校を選抜します。

## ブロック審査会（オンライン） 2026.6.6 Sat, 7 Sun

- 1. 日時**  
2026年6月6日（土）、7日（日）
- 2. 審査委員（敬称略）**  
審査委員 野村恵子（写真家）・鶴川真由子（写真家）・浅田政志（写真家）・GOTO AKI（写真家）・小高美穂（フォトキュレーター）・北海道新聞社 編集局 写真映像部長
- 3. 審査方法**  
ブロックごとにブロック審査会進出校と審査委員をオンラインでつなぎ、プレゼンテーション審査を行います。  
〈オンライン中継に必要な機材〉  
・PC、カメラ、マイク、スピーカー（PC内蔵タイプも可）  
※用意が難しい場合は事務局までご相談ください。
- 4. 審査結果発表**  
審査会当日、各ブロック審査後にオンライン上で本戦大会出場校の発表を行います。なお6月7日（日）19時に大会公式ホームページ及び公式SNS [Facebook、Instagram、X (旧:Twitter)] にて選抜枠を含め一般公開します。
- 5. アーカイブ動画の配信**  
ブロック審査会中で継じた様子を編集し配信します。  
・2026年7月10日（金）以降、順次公開

### <全国11ブロック>

- 北海道ブロック……北海道
- 東北ブロック……青森県・岩手県・宮城県・秋田県・山形県・福島県
- 北関東ブロック……茨城県・栃木県・群馬県・埼玉県
- 南関東ブロック……千葉県・神奈川県・山梨県
- 東京ブロック……東京都
- 北陸信越ブロック……新潟県・富山県・石川県・福井県・長野県
- 東海ブロック……岐阜県・静岡県・愛知県・三重県
- 近畿ブロック……滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・奈良県・和歌山県
- 中国ブロック……鳥取県・島根県・岡山県・広島県・山口県
- 四国ブロック……徳島県・香川県・愛媛県・高知県
- 九州・沖縄ブロック……福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・大分県・宮崎県・鹿児島県・沖縄県

全国からの代表校が「写真の町」東川町に集い、全校同一条件で撮影を行い、全国一を目指します。

## 本戦大会 2026.7.28 Tue - 7.31 Fri

招聘期間 2026.7.27 Mon - 8.2 Sun

- 1. 大会会期** 2026年7月28日（火）～7月31日（金）  
<招聘期間> 2026年7月27日（月）～8月2日（日）
- 2. 大会会場**  
式典・公開審査会 → 東川町（東川町農村環境改善センター）  
撮影フィールド → 東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市ならびに大雪山国立公園一帯
- 3. 審査委員（敬称略）**  
代表審査委員 野村恵子（写真家）  
審査委員 鶴川真由子（写真家）・浅田政志（写真家）・GOTO AKI（写真家）・小高美穂（フォトキュレーター）
- 4. 大会賞（予定）**
  - 優勝＜北海道知事賞＞ 1校 優勝旗・優勝盾・賞状・メダル・副賞
  - 準優勝＜北海道新聞社賞＞ 1校 賞状・メダル・副賞
  - 優秀賞＜東川町長賞ほか＞ 5校 賞状・メダル・副賞
  - 敢闘賞 11校 賞状・メダル・副賞
  - 町民が選ぶ特別賞 該当校 賞品
  - 選手・監督が選ぶ特別賞 該当校 賞品
  - キャノンスピリット賞 1名 賞品
- 5. 会期日程（予定）★は一般公開されます。**
  - ・7/27（月） 代表校東川町入り ・オリエンテーション
  - ・7/28（火） ★開会式・歓迎夕食会 ・オリエンテーション ・ホームステイ
  - ・7/29（水） ・撮影 ・セレクト会議
  - ・7/30（木） ★公開審査会 ・撮影
  - ・7/31（金） ・撮影 ・セレクト会議 ★公開審査会 ★表彰式／閉会式 ・交流会
  - ・8/ 1（土） ・（国際写真フェスティバル参加等） ・選手、監督交流会
  - ・8/ 2（日） ・解散
- 6. 作品展（予定）**  
・9/6（日）～9/10（木） ★写真甲子園2026本戦作品展（東川町文化ギャラリー）
- 7. 本戦大会経費**  
最寄空港からの交通費並びに宿泊費は主催者が負担します（各校選手3名と担当顧問1名）。大会期間中の移動手段や宿泊先、食事は主催者が用意します。  
※宿泊はコテージ等にお泊まり頂きます。（1校につき1棟コテージを予定しています）。  
※最寄空港からの交通経路につきましては主催者側で手配しますが、自己都合等により交通経路に変更が生じた場合は経費をご負担頂く場合があります。
- 8. その他**  
本戦大会出場選手及び監督は大会招聘期間中滞在することを原則とします。